

ことのはの森：わたしたちの家づくり物語



こぐまのぼん



こぎつねのぼて

1. 暮らしのこだわり：性能・デザイン・動線



① 性能・デザイン

天然素材や木のぬくもりが大好きなわたしたち。夫婦共通の「好き」を軸に工務店さんを何件も回って、理想を見極める体力がつけました！

② 家族のコミュニケーション

「帰りたくなる家」のために、吹き抜けとオープンな空間を希望。家族の声がいつでも届く温かい場所になりました。

③ 家事の導線

パントリーやランドリールームからクローゼットへの流れなど、毎日の動きをイメージして間取りを工夫しました。

2. 設計士さんと歩む：対話と共鳴



① 設計士さんの意図を聞く

提案のたびに持ち帰り、自分たちの生活をイメージして話し合う時間を大切にしました。

② 新しい提案を楽しむ

要望をベースにしつつも、設計士さんのプロならではの新しい提案を取り入れることで、想像以上に素敵な間取りに近づけました。

③ 感覚の共有

意図を汲んでくれる素晴らしい設計士さんに出会えたことで、打ち合わせが毎回楽しく、理想の家づくりが進みました。

3. わたしの体験談：一番大切な「軸」



SNSでたくさんの写真を見たけれど、決め手は営業さんの一言でした。

「どんな家にしたいですか？」ではなく
「何を一番大切にしたいですか？」

ビーバーのびーちゃんが「家族の安全」を考えたように、私たちは「**家族の笑顔**」を軸にしました。打ち合わせでアイデアをもらう時間が、今とても楽しいです！